

えつとええもん

「うまい」には理由がある。

一年を通して雨が少なく温暖な気候に育まれた福山のおいしい食の数々。その秘密を探るため作り手を訪ねてみました。

【うずみ】

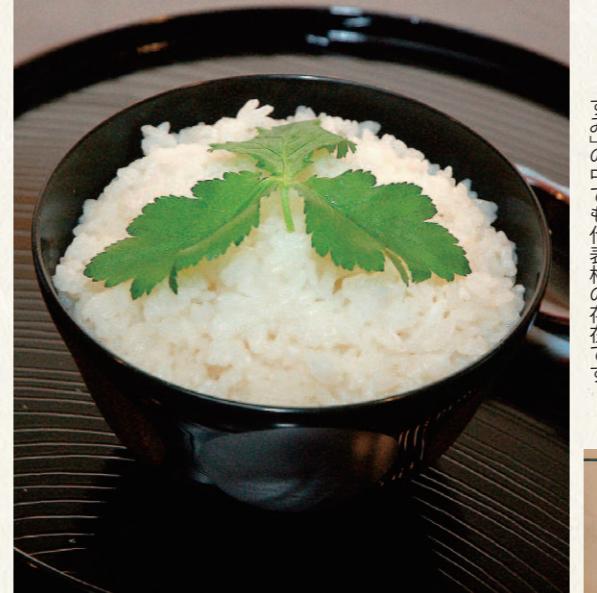
掘り出せ!! 句の福

福山うずみごはん!

福山の海の幸・山の幸を、ご飯の中に入すめた「福山うずみごはん」。何が出てくるか見えないから食べる楽しさは、宝探しのようなワクワク感が味わえます。江戸時代の僕約政治により、贅沢品とされた鶏肉やエビなどの食材をご飯の下に隠して食べたのが始まり。味の決め手となるだし汁は、いりこ以外に、昆布やカツオを使ったものもあります。鞆の浦に集まる桜鯛を使用した「福山うずみ」は風味が一層豊かで、「うずみ」の中でも代表格の存在です。



喜多村眞次さん
(福山くわい出荷組合組合長)



【食用ばら】

食べるばらを
全国の人々へ。



町本義孝さん(マチモト)
深町哲さん
(福山食ブランド創出市民会議代表)

ばらを見て楽しむだけでなく、ふくよかな香りを味わってみませんか。今、福山では農薬を使わずに有機肥料で栽培した「食べるばら」が静かなブーム。自然の香り・色・風味を生かした商品が続々登場しています。ソフトクリームやケーキなど現地でしか味わえないお楽しみがあれば、ジャムやジュースといったお土産品もいろいろ。食用ばらを栽培する町本義孝さんは「大切に育てたばらを全国の人に届けたい」と商品開発にも意欲的です。



【くわい】

青が美しい、田んぼのサファイア。

ほっこりした食感とほろ苦さが大人の味と評判のくわい。日本一の出荷量を誇る福山のくわいは、主に

福山市南部の約16haの水田で、福山くわい出荷組合の農家60戸が栽培しています。6月に植え付けをして、11月中旬から12月下旬にかけて収穫。喜多村眞次さんは、寒い日も水田に入り、地下15cmの泥の中に埋まっているくわいを、水中ポンプの水圧で傷つけないように浮かせ、すくい上げます。くわいは、芽が出るため、じとおせち料理の定番。最近は薄く切って揚げたくわいチップスや、小ぶりのくわいの素揚げも人気です。

【ぶどう】

歴史ある品種から生まれた、こだわりのぶどう。

濃厚で甘味があり、しっかりといた味の「ニューベリーA」。1年を通して雨が少ない福山市沼隈町に広がる60haの広大なぶどう園地で、戸の農家が栽培しています。この品種には生産者のこだわりがあります。日本にまだ種無しの「ベリーA」が確立していなかつた昭和45年、横井昌登さんをはじめとするグループが中心になり、3年がかりで種無しぶどうの「ニューベリーA」を開発。初の商品化に成功した福山ならではのぶどうなのです。糖度は最盛期には20度を超えることも。冬場の剪定や誘引作業も手間ひまをかけて行っています。



横井昌登さん
(沼隈町果樹園芸組合組合長)



【保命酒】

店ごとに違う、16種の薬味の配合。

ところがあり、シロップのような甘みが特徴の保命酒。蒸した餅米と米麹に焼酎を加えた原酒に16種類の薬味を漬け込んだ和製リキールです。江戸時代初期に鞆の浦へ来た漢方医が地元の醸造技術を基に考案した酒といわれ、幕末にはアメリカの使者ペリーーやハリス一行の食前酒として出されたことも。今では鞆の浦で4店舗が製造。それぞれに使う薬味や配合が異なり、飲み比べると味の違いが楽しめます。



【がす天】

食べてガスガスするから

鞆の浦のおふくろの味といわれるがす天。食べると小魚の骨が歯にあたってガスガスすることからこの名前が付けられました。20年間練り物を担当する坂田信幸さんは、季節ごとに厳選した3種類の小魚のすり身を朝7時から1時間かけて臼臼で練り上げます。練り過ぎても温度が低過ぎても独特のプリプリ感が出ない。最後に160度の油で揚げると香りが立ち、ごぼうのささがきも入ったうまい「がす天」になります。



坂田信幸さん
(阿藻珍味)



たこ焼きにしか見えないシュークリーム●知らずに食べれば驚き。シュークリームです。



杏とラムレーズンサンド●さくっとした生地の中に田尻産の杏の酸味とラムレーズンの風味が広がる。



福山コーラ＆ソライロコーラ●強い炭酸が特徴。ソライロコーラは瀬戸内海産の海水塩入り。



保命酒たいやき●保命酒粕が練り込まれた白生餡入り。しっとりおいしいミニたこ焼き。



ネプトのから揚げ●瀬戸内でとれる小魚ネプトを揚げた一品。酒の肴にもうれしい福山の定番の味。



ぶどうのジュース●甘みと酸味が特徴の朝摘み沼隈町産ぶどう100%の高級ストレートジュース。



くわいっこ●くわいを丸ごと素揚げして塩を振っただけ。ほろ苦さとうまみが凝縮したスナック菓子。



ちいちいのかの天ぷら●鞆の浦の名物。近海でとれる小さなイカに衣をつけてサクッリ揚げたもの。



神辺のもも●温かい気候に恵まれた風土で育ち、甘くてジューシー。7月中旬頃から出荷。

まだまだあります
**福山の
うまいもん**